



日本物理教育学会 ニューズレター

[学会行事](#) | [物理教育関連行事](#) | [支部行事](#) | [編集委員会](#) | [事務局より](#)

次世代形成 WG より

▶物理教育レクチャーシリーズのお知らせ

第4回 10/22(日)「レッスンスタディを通して自分の教え方を探究する」

以下からお申し込みください。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScNliu_RwwXKVrjkI8C7dlxm3MSfm7Ha9KCTMVVISyoCQiFog/viewform

詳しくはHPをご覧ください。

<https://sites.google.com/view/pesjnext/>

▶物理教育レクチャーシリーズのアーカイブ動画や実験講習会の動画が公開中です。

<https://www.youtube.com/@wg8622>

チャンネル登録, よろしくお願ひします。

九州支部より

九州支部では以下の行事を開催いたします。

▶2023年11月23日(木・祝) 於: 西南学院高等学校

「第14回高校物理の授業に役立つ基本実験講習会 in 福岡」

<https://sites.google.com/site/butsurikoshufukuoka/>

▶また, 九州支部では2024年3月2日(土)の支部総会・研究大会の特別企画として高校生による研究・探究のポスター発表「ジュニアセッション」を実施することになりました。詳しくはウェブページをご覧ください。

<https://sites.google.com/view/pesj-kyusyu-2024-sojo/>

理科教育シンポジウムについて

▶第15回理科教育シンポジウム「理科としての『主体的に学習に取り組む態度』の評価とは?」開催のお知らせ

新学習指導要領が実施される中『主体的に学習に取り組む態度』の評価に悩む声が聞かれるようになりました。本シンポジウムでは、この評価の考え方や取り組み事例などをパネリストから紹介して頂くとともに、総合討論により、理科教育の評価の在り方について考えていきます。

【主催】 東京学芸大学 理科教員高度支援センター

【日時】 2023年10月28日(土) 14:00~17:00

【形式】 対面開催(オンライン配信の予定はありません。ご注意ください。)

【会場】 東京学芸大学 中央3号館 C401教室

【入場料】 無料

【プログラム】

■開会挨拶・趣旨説明 中野 幸夫 教授(東京学芸大学理科教員高度支援センター長)

<第1部 パネリスト講演>

■『主体的に学習に取り組む態度』の評価にどう臨むか

人見 久城 教授(宇都宮大学大学院教育学研究科)

■国際バカロレア実践の視点から考える『主体的に学習に取り組む態度』の評価

鮫島 朋美 教諭(東京学芸大学附属国際中等教育学校)

■高校『物理基礎』における観点別評価の実践例

勝田 仁之 教諭(筑波大学附属高等学校)

■地学基礎における『指導と評価の一体化』を目指したカリキュラムづくり

斎藤 洋輔 教諭(東京学芸大学附属高等学校)

<第2部 理科としての『主体的に学習に取り組む態度』の評価とは?>

■総合討論 司会:新田 英雄 特命教授(東京学芸大学理科教員高度支援センター)

【申込み】 下記URL, QRコード, 東京学芸大学理科教員高度支援センターWebサイトからも可能です。

→申込フォーム

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSe2GEswOW-1qmdud7VuqU33nwmCriRrTMbqpTQFZyFFQjsPdw/formResponse>

→Webサイト

<https://www2.u-gakugei.ac.jp/~ascest/>

助成募集のご案内

▶公益財団法人 中谷医工計測技術振興財団 【科学教育振興助成】 募集開始のご案内

公益財団法人中谷医工計測技術振興財団では、子どもたちの論理的思考力や創造性の成長を促すため、小学校、中学校、高等学校等における科学教育振興を目的とした取り組みに対して助成しています。

令和 6 年度の助成も以下の通り募集いたします。

○募集期間：令和 5 年 10 月 1 日～11 月 30 日（期日厳守）

【プログラム助成】最大 100 万円/年×2 年間（最大計 200 万円）

【個別助成】最大 30 万円/年×1 年間（最大計 30 万円）

【意欲的な小学校の先生方を支援するプログラム助成】最大 100 万円/年×3 年間（最大計 300 万円）

詳細及びご応募方法は中谷財団HPよりご確認ください。

https://www.nakatani-foundation.jp/business/grant_science_edu/

▶公益財団法人 中谷医工計測技術振興財団 【次世代理系人材育成プログラム助成】 募集開始のご案内

公益財団法人 中谷医工計測技術振興財団では将来科学技術分野で活躍する人材を育てることを目的に、優れた資質を持つ中学生を発掘して伸長するプログラムに対して助成しています。

令和 6 年度の助成も以下の通り募集いたします。

○募集期間：令和 5 年 10 月 1 日～11 月 20 日（期日厳守）

○応募資格：全国の国公私立大学・高等専門学校（主実施機関）

○助成金額：最大 500 万円/年×最長 5 年間（最大計 2500 万円）

詳細及びご応募方法は中谷財団HPよりご確認ください。

https://www.nakatani-foundation.jp/business/grant_science_edu/next_generation_science/

所属等に変更があった場合のお願い

異動・転職・退職などで学会に登録されている事項（所属，メールアドレス等）に変更があるときは，下記の学会事務局までご連絡をお願いいたします。

office (at) pesj.jp （ただし，(at)は@で置き換えてください）

事務局より

▶E.F.Redish 著・日本物理教育学会監訳「科学をどう教えるかーアメリカにおける新しい物理教育の実践ー」（丸善出版）が第 7 刷となり，大変好評を得ています。詳細は，下記サイトをご覧ください。

http://pesj.jp/doc/per_book2013.pdf

▶ニューズレターで広報したい行事などありましたら，12 月 27 日までに以下のアドレス宛にご連絡ください。

news(at)pesj.jp （ただし，(at)は@で置き換えてください）

ニューズレター編集委員会で掲載の適否を審議し，記述を編集いたします。

発行：日本物理教育学会会長 新田 英雄

編集：日本物理教育学会 ニューズレター編集委員会

発行日：2023 年 10 月 16 日